

# しまねの河川と海岸だより

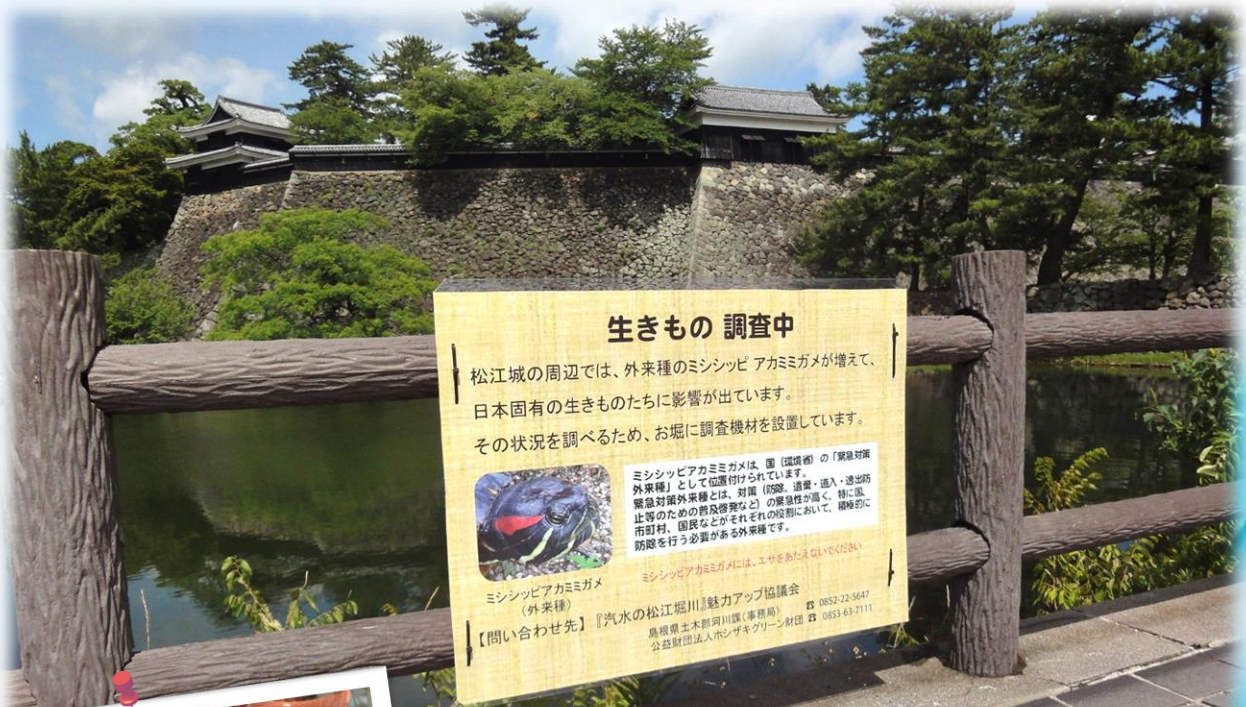
平成30年1月号

発行：島根県土木部河川課

## 〔目次〕

◆ 城山内堀川の生き物調査結果まとめ

河川課 企画調査 G



# 城山内堀川の生き物調査結果まとめ

『汽水の松江堀川』 魅力アップ協議会  
(河川課企画調査グループ)

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画の「松江堀川は、市民、専門家、関係機関と連携し、実態の把握や啓発活動などで、汽水環境の一層の保全に努める」という目標達成のため、城山内堀川で生き物調査を実施しました。

## 調査期間

平成 29 年 7 月～11 月 (週 2～3 回程度)

## 調査方法

エサを入れたカゴ罟を城山内堀川に複数設置し、生き物を捕獲。外来種は調査のため持ち帰り、在来種はその場でリリース。



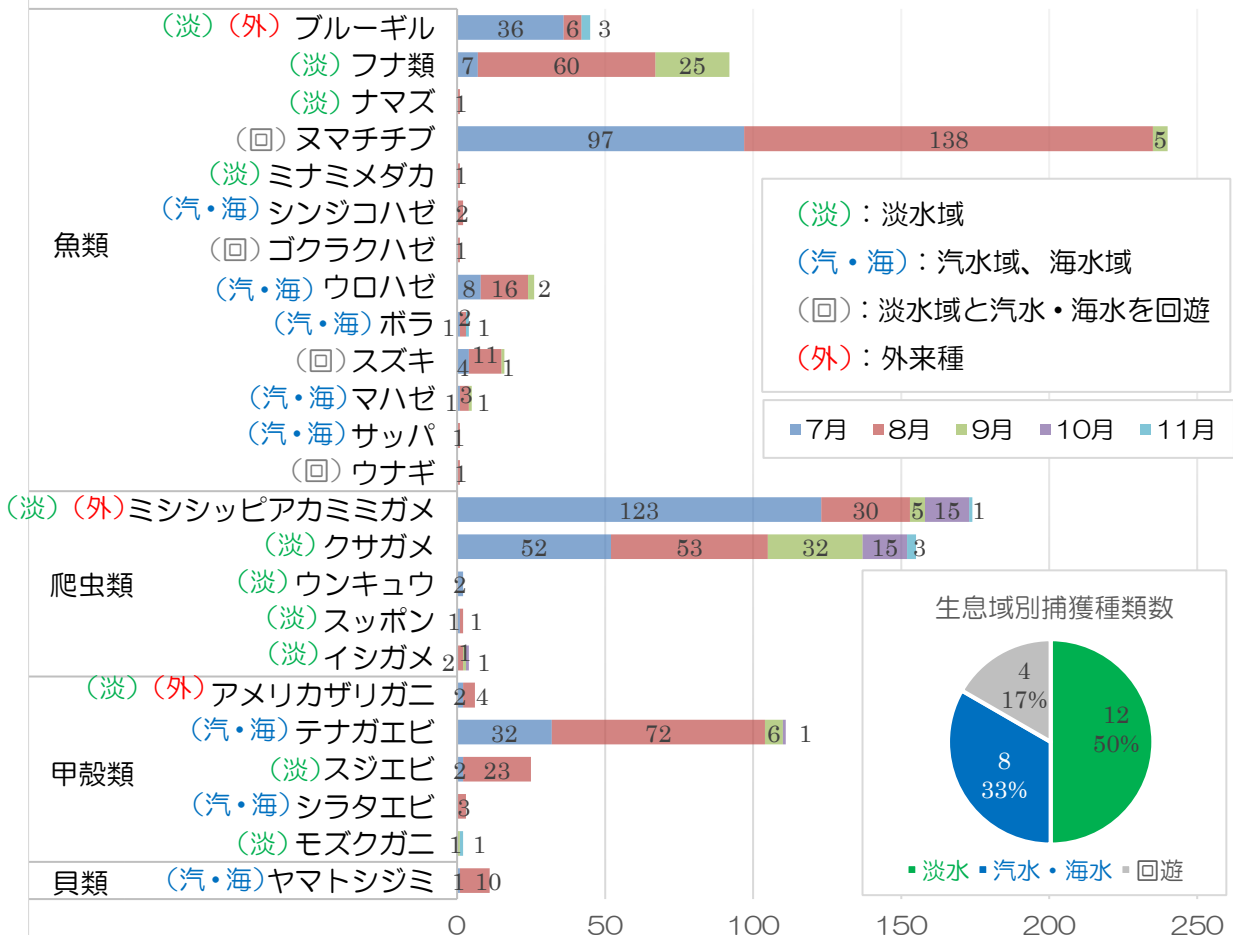
カゴ罟

## 調査箇所

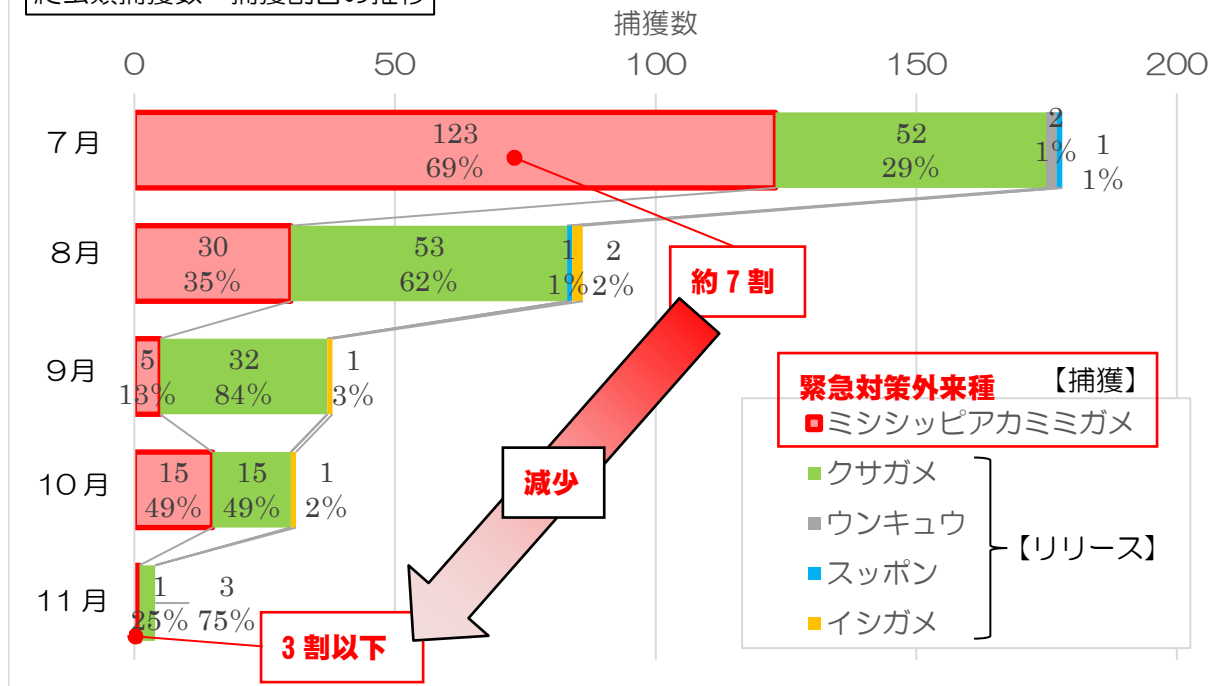
城山内堀川



## 城山内堀川生き物調査結果



爬虫類捕獲数・捕獲割合の推移



汽水湖である宍道湖からの導水があるため、淡水域に生息する生き物だけでなく、汽水域・海水域に生息する生き物及び海と川を往来する回遊魚が見られ、汽水環境を感じられる結果となりました。

爬虫類について注目してみると、調査当初の7月には緊急対策外来種であるミシシippアカミミガメが約7割を占めていましたが、11月には3割以下となりアカミミガメの捕獲による効果が出ている可能性があります。9月から11月にかけては水温が低下していく時期でもあり水温の低下に伴い、アカミミガメの動きが活発でなくなり、捕獲数が減少した可能性もあるので、時期での比較を行うため、来年度も城山内堀川での生き物調査を継続する予定です。詳細な方針については2月に開催する平成29年度第2回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会で決定します。

### 調査結果に対する寺岡アドバイザー（島根県立宍道湖自然館ゴビウス）のコメント

平成29年度は調査回数を大幅に増やし、継続的に調査を行う事ができた結果、詳細なデータと大きな成果を得ることができた。特筆すべきことはニホンイシガメが少数ながらも生息が確認できたことである。また、大型のシジミに加え、シラウオやウナギなどの漁業資源上重要な種が城山内堀川で確認された。

カメ類は外来種のアカミミガメが最も多いが、捕獲し除去を初めて3ヶ月ほどで大幅に減少し、低密度化することができた。カメ類は魚類や両生類などに比べ、成熟に時間がかかり産卵数も少なく、捕獲も容易なことから、自然界からアカミミガメを除去することは可能と思われる。また、ブルーギルの大規模な繁殖場を確認することができた。この場所で繁殖を抑制（親魚の捕獲等）することで、個体数を減らせることが可能と思われる。そのほかの外来種として、オオクチバス、ヌートリアの痕跡が確認されたが、これらを含めた生態系に悪影響を与えるとされている外来種について、引き続き対策を練る必要を感じている。

今後に向けて 松江城お堀（城山内堀川南部）のアカミミガメの個体数を大幅に減らすことで水鳥の飛来が増し、カモ類の子育てなどが観察できることを期待している。また、ニホンイシガメやクサガメがやって来て、生息数が増加するのか、これらカメ類の移動範囲などの生態解明や外来生物の防除試行調査を続けたい。そして、日本在来生物の復活による景観向上に期待する。

## 【編集後記】 河川課 企画調査グループ 高橋

平成29年7月から11月にかけて、松江堀川の生き物調査を実施し、爬虫類のカメ類に注目してみると、外来生物であるミシシippアカミミガメが数多く捕獲されたことから、カメ類にとって生息しやすい環境にあり、繁殖の能力の高い外来生物が多くなるきっかけになったのではと推察されます。

松江堀川の魅力を向上させるためには、やはり日本由来の生物が多く生息していることが重要と考えていますので、調査結果をさらに分析し、今後の対策へ繋げていきたいと考えています。

また、外来生物の繁殖の要因の一つとしてペットで飼育していたミシシippアカミミガメが大きくなり、手に負えなくなったため、自然界へ放すという行為が問題となっていますので、飼い主として責任を持って飼育をお願いしたいものです。

さて、島根県河川課では、今後も河川・海岸に関する話題・情報を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : [kasen@pref.shimane.lg.jp](mailto:kasen@pref.shimane.lg.jp)

河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>